

平成 30 年 2 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 30 年 2 月 20 日 (火) 午前 9 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 102、103

3 出席委員の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	齋藤 和夫
委員	黒川 優子	委員	山崎 克弥
委員	中野 信男	委員	秦 久美子

4 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	長谷川 智
学校教育課長	堀 克彦	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	宮路 一規	統括指導主事	杵淵 貢

5 本委員会書記

学校教育課 太田 和行 他2名

6 傍聴人

2名

7 会議に付議した事件

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第 2 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

議案第 1 号 新規共催・後援申請について

議案

議案第 5 号 燕市学校給食運営委員会規程の一部改正について

議案第 6 号 燕市立図書館条例施行規則の一部改正について

議案第 7 号 燕市保育園整備事業者選定委員会設置要綱の一部
改正について

その他

(1) 平成 30 年第 1 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 燕市学校給食センター条例の一部改正について

2) 平成 29 年度燕市一般会計補正予算（第 11 号）の概要について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 齋藤和夫委員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- 例年にない大雪で交通網が乱れたが、各園や学校の授業には大きな支障はなく、また、猛威をふるったインフルエンザも終息傾向にある。
- 平成29年度に実施した各種事業は、2月24日(土)に実施する長善館学習塾の閉講式をもって概ね終了する。児童生徒の中には、J a c k & B e t t y 教室や長善館学習塾など複数の事業に参加している例もあり、また、燕ジュニア検定の受験率の向上や、つばめっ子かるた大会の参加者数が年々増加するなど、各種事業が園児や児童生徒に定着してきているものと考えている。
- 教育委員の皆様には、報告会などへの出席を賜り感謝申し上げます。今後とも、3課の様々な事業などについてご支援やご協力、ご助言をお願いします。

2 平成30年度当初予算(案)

- 市長は、2月13日(火)に平成30年度の当初予算(案)を発表した。新年度の予算編成のポイントは、第2次燕市総合計画が3年目となることから、目標の達成に向け、実績を積み上げる重要な年度に位置づけている。一般会計当初予算は、産業の振興、教育・子育て環境の整備、医療福祉の充実など総合計画の戦略体系に基づく施策に対して引き続き優先的に予算配分された。
- 加えて、子どもの貧困対策や深刻化する人手不足など、計画策定後に顕在化してきた課題に対しては、新たな視点で「子どもの貧困対策」や「小規模企業者対策」、「人材確保対策」などに取り組むことにしている。
- なお、教育委員会の新規及び拡充事業などについては、後日改めて説明させていただきたいと考えている。また、予算規模としては、合併後3番目に低い予算額としているが、市議会で議決いただいた折りには、計画どおりに事業を進め成果があがるように努めていきたい。

- 3 文化財やまちの成り立ちなどを紹介する「ブラつばめ」を配信
- 昨年度の「大河津分水(前編・後編)」に引き続き、先月末から第2弾として「水道の塔」を市ホームページやYouTubeで公開している。
 - これは、某放送局の番組である「ブラタモリ」を参考に、燕市の文化財や歴史文化を紹介するものであり、春になるまでには、長善館をテーマにした動画を配信するとともに、小学校では地域を学ぶ教材としても活用していきたい。
- 4 2月の行事から
- (1) 第5回つばめっ子かるた大会(2/4)
- 絵本作家の黒井健さんの絵札を用いた燕市の郷土かるた「つばめっ子かるた」は、学校や園で親しまれており、当日は、午前中に幼児と小学校低学年の部の大会を実施し、午後からは小学校中高学年の部を開催した。
 - 参加申し込みチーム数は、幼児の部が25チーム、小学校低学年の部が35チーム、小学校中高学年の部が55チーム、合わせて115チームが出場し、過去最高の参加者数となり、非常に盛り上がった大会であった。
- (2) 第2回燕市立小・中学校の発展を願う市民の会(2/7)
- 当日は、Good Job つばめの取組、キッズファーム事業の取組、地域との連携の取組などについて指導主事が説明するとともに、新年度の重点事項についても懇談し、理事の皆様との意見交換をさせていただいた。
 - 年2回の開催に加え、市長に教育費に対する予算要望を行っていただき、こうした機会を大切にしながら、教育行政にしっかり取り組んで行かなければならないと感じている。
- (3) 胎内市PTA関係者による視察(2/13)
- 地元選出の県議会議員とPTAの方が訪問され、本市の特色ある教育や、燕市立小・中学校の発展を願う会、燕中等教育学校を支援する会などについて説明させていただいた。
 - 教育立市宣言や市民の皆様への教育に対するご支援やご協力に対して感銘を受けており、本市は他市に比べて恵まれている状況にあり、改めて市民の皆様への教育に対する期待に応えなければならないと感じた。
- (4) 燕市・弥彦村事務職員研修会(2/14)
- 学校事務職員は、学校の庶務・人事・会計・教務など多岐にわたる業務を殆どを1人で行っている。
 - 現在は、学校教職員全員で学校教育活動を行わなければならないが、教員だけでは児童生徒の指導を効率的・効果的にできないことが多い。
 - 当日は、学校事務職員に期待することや、今後求められる学校事務職員像と研修のあり方などについて講話をした。

5 Good Job つばめ推進事業

- 来月になると、中学1年生を対象とした職場体験が始まる。昨年度から始めた本事業では、これまでの事業所と学校だけの取り組みに行政が加わり、組織的に生徒の職業観や勤労観を醸成することは大きな意義がある。企業の皆様のご協力に感謝したい。

燕中1年	小池中	燕北中	吉田中
3/14~15	3/12~13	3/7~3/9	3/5~3/6

- 同様の事業を吉田高校の特色化として人材育成の面から実施していきたい。

6 終わりに

- 平成29年度もあと1ヶ月となった。各園や学校では、卒園式や修了式、卒業式の準備と新年度の準備が既に始まっている。式では、教育委員の皆様の告辞をよろしく願います。
- 平成29年度末をもって退職される教職員の皆様には、長い間、園児や児童生徒の健やかな成長のためにご尽力いただき、深く感謝している。苦しいことや辛いこともある中、子ども達から多くの笑顔や感動などをもらったことと思う。

4. 専決処分の報告について

報告第2号 共催・後援の教育長専決報告について

2件の後援について

〈No.1について堀学校教育課長が説明〉

〈No.2について宮路社会教育課長が説明〉

5. 協議題

協議第1号 新規共催・後援申請について

〈宮路社会教育課長が説明〉

6. 議案

議案第5号 燕市学校給食運営委員会規程の一部改正について

〈堀学校教育課長が説明〉

- 委員（黒川 優子）

この一部改正は幼稚園の数が減少したことによるものなのか。

○学校教育課長（堀 克彦）

学校給食運営委員会の中で議題としているのが、主に小中学校の内容である。市立の幼稚園については別のものであり、この規程があてはまらないため削除を行った。実態に合うように改正を行った。

○教育次長（山田 公一）

幼稚園については、以前の教育委員会の教育総務課で小中学校と一緒に所管していたため、その関係から一体としてやってきた。現在は子育て支援課の方に幼稚園業務は移管され、保育園やこども園と一緒に運営されているため実態に合わせた改正を行った。

議案第 6 号 燕市立図書館条例施行規則の一部改正について
〈宮路社会教育課長が説明〉

○委員（黒川 優子）

この一部改正は当たり前のことのように思う。これまでなかったことが不思議なくらいだが、今まではこの部分がなくともスムーズに行われていたのか。

○社会教育課長（宮路 一規）

ご指摘のとおり、あって当たり前の条文だが、これまでは明記がなかった。ただ運用上はこの通りに行っていたため、改めて規程を明確にさせていただいた。

議案第 7 号 燕市保育園整備事業者選定委員会設置要綱の一部
改正について
〈白井子育て支援課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 5～7 号は原案通り議決された。

7. その他

（1）平成 30 年第 1 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1）燕市学校給食センター条例の一部改正について

〈堀学校教育課長が説明〉

2）平成 29 年度燕市一般会計補正予算（第 11 号）の概要について

〈各課長が説明〉

8 閉 会 午前 10 時 26 分

教 育 長 仲 野 孝 _____

会 議 録 署 名 委 員 齋 藤 和 夫 _____

会 議 録 調 整 者 竹 田 亮 子 _____